

宮城県鹿島台商業高等学校 [全日制課程 (商業科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県鹿島台商業高等学校は、「努力以て道を拓き、誠実以て衆に奉ず」を校訓とし、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する人材を育成します。また、生徒が商業科目や特別活動を通じて地域と連携することにより、社会で必要な知識や技術の修得並びに倫理観や道德心の涵養に努め、生徒や保護者、地域の期待に応えられる学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

○基本的生活習慣を確立し、「思いやりの心」を持つ生徒を育てます。
○社会人として望ましいコミュニケーション能力の育成を目指します。
○地域課題をテーマに調査・研究することで生徒が自身の社会的な存在価値・学ぶ意義を実感し、問題発見能力、課題解決能力の向上を図り、地域産業の発展を支える専門的職業人を育てます。

＜人間力＞心身ともに健康、礼節

＜技術力＞社会に貢献できる幅広い教養

＜実践力＞何事にも率先して取り組む実行力

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

○基礎学力の定着と伸長を図り、個に応じた学びを進めます。
→1学年前半に“学び直し”の学校設定科目を設置し、高校での学びにつなげます。
また、全学年で苦手な教科を克服するため放課後学習に取り組みます。
→授業ではチームティーチングや習熟度別学習で理解を深めます。
○資格取得を推進します。
→授業以外に放課後にも補習期間を設け、資格を取得することにより進路選択の幅を広げます。
○地域と連携した探究的な学びを進めます。
→「課題研究」や学校設定科目「地域ビジネスプランニング」において自ら地域の課題を見いだして、その解決策を模索し、提案します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

○本校で学ぶ理由が明確で、普通科目のみならず商業に関する専門的な知識や技能の習得及び各種資格取得に積極的に挑戦する生徒
○基本的生活習慣が身に付いており、学習において基礎的な内容の理解に努め、進んだ学習にも意欲をもって取り組む生徒
○部活動やボランティア活動に興味・関心があり、入学後も意欲的に取り組む生徒
○進路実現に向けて努力を惜しまず何事にも真剣に取り組み、将来、社会に貢献しようとする意欲ある生徒